

国会に提出します

《 請 願 事 項 》

- 子どもたちのいのちと健康を守り、学ぶ権利を保障するため、教育予算をOECD諸国並みに計画的に増やしてください。
- 義務・高校標準法を改正し、国の責任で、中学校、高校での35人以下学級を早期に実現してください。小学校も含めて少人数学級をさらに前進させてください。自治体独自の少人数学級が維持でき、欠員が生じないよう、十分な教職員を確保してください。幼稚園や特別支援学級・学校の学級編制標準の引き下げをすすめてください。
- 有期雇用ではなく、正規・専任の教職員を増員してください。
- 教育費の保護者負担を軽減するとともに教育無償化をすすめてください。
 - 高校・大学等の学費無償化や高校生・大学生等への給付奨学金制度の拡充をすすめてください。
 - 私学経常費助成補助の増額と高等学校等就学支援金拡充で学費の公私間格差をなくしてください。
 - 給食無償化を実現し、安全安心な給食を提供できるよう、自治体への財政支援を国の責任ですすめてください。
- 公立・私学ともに安全安心な環境のもとで学ぶことができるよう、教育条件や施設の改善をすすめてください。
 - 特別支援学校の過大・過密解消のため、国による財政支援の拡充、学校新設や既存校へ「設置基準」適用をすすめてください。
 - 学校の耐震化・老朽化対策、洋式トイレやエアコンの普及、バリアフリー化をすすめてください。
- 能登半島地震や東日本大震災などの自然災害、東京電力福島第一原発事故の被害を受けた子どもを守り、学校と地域の要望を反映した復旧・復興を至急すすめてください。

| な | ま | え | 住 | 所 |
|---|---|---|---|---|
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

※ 名前(姓)や住所を「 // 」 「同上」のように省略せずに記入してください
いただいた署名の住所・氏名は請願目的以外には一切使用しません

県議会に提出します

《 請 願 事 項 》

- 教育予算を増額してください。
- 小・中学校での30人以下学級、高校35人以下学級を早期に実現してください。
- 教員未配置が生じないよう、採用人数を増やしてください。
- 複式学級の解消をさらにすすめてください。
- 教育費の無償化にむけて、父母負担の軽減をすすめてください。
- 安全安心な給食を無償で提供してください。
- 私学助成の国庫補助制度を守り、私学助成を増額してください。
- すべての障害児に障害と発達に応じた生活と教育の場を拡充してください。
- 学校の耐震化・老朽化対策、多目的トイレの設置を早急にすすめてください。
- 特別教室や体育館にエアコンを設置してください。

| な | ま | え | 住 | 所 |
|---|---|---|---|---|
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

※ 名前(姓)や住所を「 // 」 「同上」のように省略せずに記入してください
いただいた署名の住所・氏名は請願目的以外には一切使用しません

両方に署名してください